**Task 2を完全攻略**

Task 2は、あるトピックに対して250ワード以上のアカデミックなエッセイを書きます。主な出題分野は「教育」、「環境」、「ビジネス」、「健康」等多岐に渡り、英語力だけでなく背景知識も必要とされるチャレンジングなパートです。まず始めにTask 2で出題されるエッセイのタイプをチェックしておきましょう。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **エッセイタイプ** | **出題率** | **概要** |
| **Argumentative****（アーギュメンタティブ）** | **約50%** | 提示された見解に対し自分の考えを中心に書くタイプ。「どの程度賛成か反対か」、「良い傾向か悪い傾向か」、「メリットとデメリットのどちらが多いか」の3種類。 |
| **Discussion****（ディスカッション）** | **約25%** | 「提示された２つの意見をディスカスするタイプ」と、「メリットとデメリットの両面を述べるタイプ」の2種類。 |
| **Two-question****（ツークエスチョン）** | **約25%** | 提示された２つの質問に解答するタイプ。ある問題に対しその「原因と解決策」または「原因と影響」を書くタイプと、「2つの質問に答えるタイプ」の3種類。 |

各問題タイプについては後ほど詳しく取り上げますが、まず始めに**採点基準表（Band descriptors）をもとにした**Task 2の4つの採点項目を確認しておきましょう。

|  |
| --- |
| **Task response**（タスクへの応答） :　質問に沿った適切な応答。**Coherence and cohesion**（一貫性と意味上の結束）：主張の一貫性と論理性。**Lexical resource** （語彙の運用力）： 語彙の正確性と幅広い運用力。**Grammatical range and accurac**y（文法）： 文法の正確性と幅広い運用力。 |

ではこの基準表からピックアップしたスコアアップに特に重要な5つのポイントを確認しておきましょう。

**Task 2 スコアアップ重要チェックポイント**

|  |
| --- |
| **1. 明確な意見やスタンスが提示されているか****👉 イントロでThesis statement（自分自身の意見）を書き、スタンスを明確にすること**が重要です。**2. 具体例を提示できているか****👉** テーマに関連した具体例（個人の経験ではなく、一般論）を挙げ、**深く議論すること**が大切です**。****3. パラグラフ構成が適切でOrganised（まとまっている）されているか。****👉** パラグラフが整理されていて読みやすく、**「イントロ　→　ボディ　→　コンクリュージョン」**の構成になっていることが大切です。**4. 主張がLogical（論理的）であるか**👉 **Argument（主張）\***に一貫性があり、主題に沿っていることが大切です。また、**Cohesive devices（結束語）\*を**適切に運用し、パラグラフ同士、文同士のつながりを明確にすることも重要です。**5. 分野別語彙を使えているか**👉 特定の分野（教育、テクノロジー、医療など）で使われる**分野別語彙**をテーマに応じて使うことが語彙スコアアップのポイントです。 |

\*が付いている語については「スピーキング・ライティングスペシャルレクチャー」を再度ご確認ください。

それでは次に先ほど紹介した各エッセイの問題パターンの詳細を例題を用いて一緒に見ていきましょう。

**Task 2 重要問題パターンの概要はこれだ！**

**Argumentative essay**

提示された意見について、**自分自身のスタンスを決め、自由に書き進めるエッセイ**で、次の3タイプに分類されます。（ ）内の数値は出題率を表します。

**[タイプ1（Agree / Disagree）]: どの程度賛成か反対かを述べるエッセイ（約20%）**

|  |
| --- |
| Most of the world’s problems facing us today are caused by overpopulation.**To what extent do you agree or disagree with this statement?** |

**[タイプ2（Outweigh）]： メリットとデメリットを比較するタイプのエッセイ（約20%）**

|  |
| --- |
| Many young people today see famous media and sports stars as good role models rather than historically important people. **Do the advantages of this trend outweigh the disadvantages?** |

**[タイプ 3（Positive/Negative）]：良い変化か悪い変化かを述べるエッセイ（約10%）**

|  |
| --- |
| When recruiting workers, employers are attaching more importance to practical skills and experience rather than to educational achievements.**Do you think this is a positive or negative trend?** |

**☆ ここがポイント　👉** イントロで**Thesis statement（自身のスタンス）**を書く際は、エッセイタイプにより次のように自身のスタンスを選び、明確に書くことが大切です。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **タイプ1****[Agree or Disagree]** | **タイプ2****[Outweigh]** | **タイプ3****[Positive or Negative]** |
| **どの程度**（完全に、概ね、ある程度、部分的に等）賛成か反対か。 | 「メリットの方が大きいか」、「デメリットの方が大きいか」、「同じ程度の割合か」のいずれか。 | 「ポジティブか」、「ネガティブか」、「どちらの面もあるか」のいずれか。 |

 **Discussion essay**

Argumentative essayと異なり、**提示された2つの意見をもとに書き進めるタイプ**のエッセイで、以下の2種類が出題されます。

**[タイプ1]：**両方の見解をDiscussし、自身の意見を述べるタイプ。(20%)

|  |
| --- |
| Some people believe that economic growth greatly improves the quality of people’s lives. Others think that it has more negative effects on our lives. **Discuss both these views and give your own opinion.**  |

**☆ ここがポイント　👉 必ず両方の意見について書くこと！**

Discussすることが主なタスクなので、一方の意見しか述べられていないと**Task Response**が極めて低くなってしまいますし、また、一方だけ詳細に述べて一方は内容が薄くなっているのも望ましくありません。ですので、**ボディのバランスがある程度均等になるように書く**ことを心がけましょう。また、Discuss both these views and **give your opinion.**の指示文にある通り、自分の見解を述べましょう（どちらか一方を支持する、両方同程度大切だ、など）。

**[タイプ2]：**両方の見解をDiscussするだけで、**意見を述べないタイプ**。(5%)

|  |
| --- |
| Nowadays, many people use social media to communicate in both their social and professional lives. **What are the advantages and disadvantages of** using social media for communication? |

**☆ ここがポイント　👉 自分の意見は不要！**

上記のタイプ1と異なり、このタイプ2はメリットとデメリットを述べるだけで**自分の見解を入れる必要はありません**（私は～と思う、など）。また、**メリットとデメリットはそれぞれ2つずつ述べる**ことでよりバランスよく書くことができます。

**Two-question essay**

様々な社会問題に対してその**Cause & Solution 「原因と対策」**、あるいは**Cause & Effect「原因とその影響」**について書くパターンと、それ以外の提示された2つの質問に答えるエッセイの3種類に分かれます。

**[タイプ 1（Cause & Solution）]：原因と解決法を書くエッセイ　（10%）**

|  |
| --- |
| Research suggests that many criminals continue to commit crime after they have been released from prison. **Why is this happening?** **What can be done to solve this problem?** |

**[タイプ2 （Cause & Effect）]：原因と結果を書くエッセイ (5%)**

|  |
| --- |
| Our world has become more globalised over the last few decades. **What has caused this change?****What effect has it brought about?** |

**☆ ここがポイント　👉 CauseとSolution / Effectは2つずつ書くこと！**

2つずつ書く方がargumentが強く、バランスの良いエッセイになります。また、指示文はWhat are the **causes** of this problem? Suggest effective **solutions** for this problem.　のように複数形になっている場合もあるので、普段から2つずつ考えておきましょう。

**[タイプ3 （その他）]：上記の2タイプ以外のTwo-question (10%)**

|  |
| --- |
| In many places today, people’s lifestyles have changed in various ways and this has affected family relationships. **How have people’s lifestyles changed?** **Do the advantages of those changes outweigh its disadvantages?** |

**☆ ここがポイント**👉各質問に対する応答は別々のパラグラフに書くこと！

1つ目と、2つ目の質問に対する応答は1つのパラグラフに混在させずに、別々のボディパラグラフに書きましょう。

これらのエッセイはそれぞれに書き方が若干異なるので、各エッセイの特徴を理解して書き進めることが大切です。

**エッセイの構成をマスターしよう！**

次の表は理想的なTask 2の全体の構成とワード数のバランスです。



このように**Introduction → Body → Conclusion**の流れがエッセイライティングの基本です。通常のアカデミックライティングではIntroduction 10～15%、Body 80%、Conclusion 5～10%が一般的な割合ですが、時間の制約や指定文字数の観点からこの割合が最も適切です。また、**Task 1と異なり、Conclusion（結論）が必要**なのでこの点にも注意しましょう。では各用語の解説を簡単に行っていきます。

|  |  |
| --- | --- |
| **構成要素** | **概要** |
| **Introduction****（導入）** | 「**General statement（設問文の言い換え）**」＋「**Thesis statement（自分のスタンス、意見）」**を書くだけです。**イントロを詳細に書いてもスコアアップにつながらない**ので、シンプルに書きましょう。 |
| **Body****（本論）** | Argumentを詳細に書き進めます。特に**論理性**（主張が理にかなっており、説得力があること）、**一貫性**（論理が明快でわかり易く、主題に沿っていること）の2点に注意を払いながら書きましょう。 |
| **Conclusion****（結論）** | イントロで述べたThesis statementを2文前後で簡単にまとめるだけで**新情報や追加情報は不要**です。余裕があればボディの内容を簡単に要約して入れても構いません。 |

これに加え、**パラグラフを変える際は１行空けるか、パラグラフの1文目の前に3文字分ほどスペースを明けて書いてください**。こうすることで話の展開が理解しやすくなります。では最後にイントロで重要な**General statement**と**Thesis statement**について簡単にレクチャーを行っていきます。

**General statemenとThesis statementとは?**

IELTSのライティングにおける**General statement**とは「**エッセイのテーマを読者に伝えるための背景情報**」を意味し**設問文を言い換えるだけ**です。一方、**Thesis statement**は**Claim（主張）とも呼ばれ、**「書き手のスタンスや意見」を意味します。つまり、読み手（採点官）はThesis statementを読むことで、**「書き手がどのようなスタンスでエッセイを展開するか」**を理解することができます。

**Sample Question**

|  |
| --- |
| More and more colleges and universities are providing various courses on the Internet so that people can study online. **Do the advantages of this trend outweigh the disadvantages?**  |

● モデルアンサー

|  |
| --- |
| ① An increasing number of higher-education institutions are offering a wide variety of distance learning courses. ②**In my opinion, the benefits are greater than the drawbacks, as this system allows many students to study in a flexible and efficient way regardless of time and location.**  |

□ allow ~ to do ～がdoすることを可能にする

□ in a flexible and efficient way 柔軟かつ効率よく

□ regardless of time and location 時間や場所に関係なく

①は設問文を言い換えた文で、これがエッセイのテーマについての**背景情報を示すためのGeneral statement**（オンラインコースを提供する大学が増えている）です。設問分の各表現はどのように言い換えられているかわかりましたか？次のように表現が変わっていますね。

・ more and more → an increasing number of

・ colleges or universities → higher-education institutions（高等教育機関）

・ providing various courses on the Internet → offering a wide variety of distance learning\* courses.

 \* distance learning 遠隔教育

・ so that people can study onlineは、distance learningと書くことでそれが明確なので省略しています。

そして次に②の文をご覧いただくと、「**私はデメリットよりメリットの方が多いと考えます**。なぜならこのシステムによって、学生は時間や場所にかかわらず柔軟かつ効率的に学習できるからです」という1文になっています。この文があることで、読み手は筆者のスタンスと、ボディパラグラフの大まかな内容を理解することができます。このイントロの書き方は全てのエッセイタイプに共通するので、ここで紹介したポイントをしっかりとおさえておきましょう。

**7.0点 突破攻略法はこれだ！**

**● 必勝攻略法 ① - Task response（タスクへの応答）に細心の注意を払うこと！**

Task 2の4つの採点基準でも最重要項目は**Task response（タスクへの応答）**で、ここを外してしまうとその他3つの採点基準（論理性と一貫性、語彙、文法）全てに影響します。文字数も満たし、しっかりかけた場合にスコアが低い場合、たいてい主題が逸れていたり、無関係なアーギュメントを提示してしまいTask responseを外していることが主な原因です。よってこれを防ぐためには次の2点を意識的に行う習慣を付けましょう。

|  |
| --- |
| ① **問題文を2回熟読し、何を書けばよいかしっかりと確認する。** 👉いきなり書き始めない。そして、何を書くかを3 ~ 5分で計画を立てること。②**１つパラグラフを書き終えたら、書いた内容（理由やその根拠、具体例）が設問文で求められていることに適切に答えているかを確認する。**👉アーギュメントが主題から逸れていないかを毎回チェック！ |

こうすることでArgumentの逸脱を防ぎ、主題に沿ったエッセイを書くことができます。

**★必勝攻略法② － 具体例はGeneralな内容を書くこと！**

Task 2の指示文に「理由」と「知識」または「経験」に基づいた「例」を入れなさい、とありますが、説得力のあるエッセイを書くには、具体例（Evidence）は自分自身を含めた友人や家族などPersonal（個人的）ものではなく**General（一般論）かFactual（事実的なこと）な内容**を書きましょう。目標スコアが5.5 ~ 6.0であれば、Personalな内容でも一貫性があれば到達可能ですが、6.5以上を目指すのであればGeneralな例を挙げましょう。そうすることで**Coherenceのアップにつながります**。次の例題でその違いを確認しておきましょう！\*例題は簡略化してあります.

**[例題] Suggest one solution to improve traffic congestion.**

**[個人的な話題を挙げた良くない例]**

One effective way to reduce congestion is using public transport. **As for myself, since last year, I have always taken trains or subways instead of cars when commuting to work or making a holiday trip.** 👉 具体例がパーソナルなので△

**[一般論を挙げた理想的な例]**

One effective way to reduce congestion is for governments to encourage the use of public transport. **For example, extending railway links can facilitate access to trains or the underground and create smooth transfers and connections between lines. 👉** 具体例が一般論なので 〇

**★必勝攻略法 ③ － Argumentを２つ提示する習慣をつけること**

Task 2でハイスコアを取るためには、ボディで説得力のある**理由（Reason）**とそれをサポートするための**具体例を（Evidence）入れてアイディアを深く議論**しなければいけません。そのためには説得力のあるArgumentを２つ展開することが必要で、例えば「オンラインショッピングのメリットとデメリットを提示しなさい」という設問であればそれぞれメリットとデメリットを２つずつ、同じように「なぜ女性の社会進出が進んでいるのか」というテーマであればその理由を２つ準備しておく方が効果的です。これはArgumentが1つだと説得力が低く、また３つだと内容が浅くなり深く議論できなかったり、Overlap（内容の重複）してしまうことがあります。ですので、普段からArgumentを2つ考える習慣を付けておきましょう！

**★必勝攻略法④－Memorised（丸暗記）、テンプレート使用に要注意！**

ライティングの概要で触れましたが、特にTask 2では無意味な丸暗記表現がよく見られます。次のような表現はMemorisedとみなされるので書いてはいけません。

|  |
| --- |
| ① A lot of attention has been paid to ～, and it has become a highly controversial issue around the world. ② More and more people are showing an interest in this issue, and there are both pros and cons for it. ③ This is a difficult question and therefore needs detailed discussion on it.④ According to a famous professor at ~ university, he/she argued that S V. |

試験官も経験の長い人だとこのような表現は見慣れていますし、ある程度の情報はシェアされていますのですぐに見破られます。例えば①のhighly controversial issue （非常に物議を醸すような）に関しては、IELTSでは物議を醸すようなRace（人種）、

Religion（宗教）/ War（戦争） / Death（死） / Politics（政治）に関する思想に関わるテーマの出題はありません。また、「都会か田舎暮らしどちらの方が良いか」、「スポーツは生で見る方が良いか、テレビで見る方が良いか」などはcontroversialではありません。ですので無意味なテンプレートに頼らず真の英語力をつけて試験にのぞむようにしましょう！